



## 外国出張報告書

平成 27 年 4 月 8 日

1. 出張国名      ラオス
2. 出張月      平成 27 年 3 月
3. 出張目的      村に設置した成虫トラップの状況確認：C

#### 4. 成果の概要

ラオス水生生物資源研究センターのノンテン養魚場スタッフによるアメリカミズアブの産卵誘引と幼虫飼育が、これまでの指導に沿って適切に行われていることを確認した。また、1 月中の採卵数の急激な減少により前回の出張時に設置できなかったトラップについて、共通試験サイトであるナムアン村に設置し村民に管理を依頼した。今後、誘因効果の高いジャックフルーツ果皮の利用や適度の日照条件を確保することで、ナムアン村でも本種の効率的な生産が期待される。